



全国初、自治体が主催「生駒プロボノマラソン」開催

～社会人がビジネススキルを活かす新感覚の社会貢献活動「プロボノ」を1日体験するイベント～

9月13日(土)、生駒市コミュニティセンター(生駒市元町1丁目)で「生駒プロボノマラソン」を開催します。これは、社会人が1日じっくりと地域団体やNPO等の課題をサポートすることで、企業人と社会・地域とのつながりを創出する1日体験型のプロボノイベントです。7月15日(火)まで、プロボノワーカー(団体を支援する企業人・個人事業者など)と支援を受けたい団体を募集します。

プロボノは、寄付や一般的なボランティア活動とは異なり、社会人が自分の職業上の知識やスキル、キャリアを生かした社会貢献活動です。目標と役割が明確で、活動期間が限定されているため、社会人にも参加しやすい活動です。市にとっても地域との関与が相対的に低いとされている企業人や元企業人が地域の担い手の一員になる手段として大きな可能性をもつものだと考えています。自治体がプロボノワーカーを結び付ける同様のイベントは全国で初めての開催です。

なお、企画運営はプロボノワーカーとNPO等を結び付け、支援を行う団体の中でも、日本における草分け的な存在である(特活)サービスグラントが行います。

- 1 日時 2014年9月13日(土)10:00～18:00
- 2 会場 生駒市コミュニティセンター(奈良県生駒市元町1丁目6-12、生駒セイセイビル内)
- 3 参加者 プロボノワーカー(1チーム3人～4人×15チーム)
個人はもちろん、職場の同僚や友人と3～4人のチームになって参加するのも可能です。
個人参加の人は事務局でチームを編成します。
市内のNPO・地域活動団体(15団体)
生駒市内に活動拠点をもつ自治会、NPO法人、公益法人、一般社団法人、一般財団法人、社会福祉法人、活動規約を持っている任意団体
※株式会社、有限会社、宗教法人や政治団体は参加することができません。
- 4 サポート例 チラシ作成、ロゴマーク制作、フェイスブックの立上げ、助成金申請のための企画書・予算書の作成、ITによる資金調達(クラウドファンディング)、外国語翻訳、会計相談など
- 5 説明会 2014年6月25日(水)19:00～20:30、6月28日(土)11:00～12:30
いずれも場所は生駒市コミュニティセンター(申込不要、無料)
- 6 申し込み 7月15日(火)までに、「生駒プロボノマラソン」のウェブサイト(<http://servicegrant.or.jp/event/index.php?id=117&page=1>)から専用フォームで申し込み

【問い合わせ】

NPO法人サービスグラント関西事務局(電子メール osaka@servicegrant.or.jp)

生駒市市民活動推進センターららポート 担当:坂谷

(電話:0743-75-6000、電子メール:lalaport@city.ikoma.lg.jp)

■本番当日の流れ

- 10:00-11:00 開始前のオリエンテーション(集合場所:生駒市コミュニティセンター)
- 11:00-16:00 支援先との顔合わせ、プロボノワーク(団体事務所かコミュニティセンター)
NPO・地域団体の方と一緒に、サポートメニューの中から選んだ目標成果物の提供に向けて集中的なプロボノワークに取り組みます。
- 16:30-18:00 成果発表／交流会
各チームが取り組んだ課題の内容や検討の成果などをお互いに発表し共有する成果発表とともに、参加者同士の交流を図ります。

■プロボノ活動

ラテン語の「Pro Bono Publico(公共善のために)」が語源。アメリカで、弁護士たちが無料法律相談を開催したことが活動の始まりです。ボランティア活動に関心がある人は国民の58.3% (平成25年、内閣府「市民の

職業	プロボノでの活動例
企業の経理担当者	NPOの会計簿を調査する
WEBデザイナー	NPOのウェブサイトを構築
企業の広報担当者	団体案内のチラシを企画
営業担当者	企業への協働提案資料の作成

社会貢献に関する実態調査』)。一方で、「活動に参加する時間がない」「活動に参加するために休暇取得などを行う必要がある」などの理由で、実際にボランティア経験のある人は35.0% (同調査)にとどまっています。

活動期間が限定されたプロボノは時間の制約がある社会人にも参加しやすいボランティア活動だといえます。

■サポートメニュー例

- [1] **チラシ制作** もちつき大会、盆踊りなどの地域のイベントから、シンポジウム・セミナーの案内まで、イベントの告知チラシ作成をサポート
- [2] **ロゴマーク制作** 団体のロゴデザインを考えます。
- [3] **Facebookの立上げ・活用** Facebookの活用法を伝達するとともに、実際に、Facebookページを立ち上げ、さっそくその日から運用を開始してみます。
- [4] **ホームページのアクセス解析** 現状のアクセス状況の把握し、アクセスを高める改善に取り組みます。
- [5] **助成金申請のための企画書・予算書作成** 組織として取り組みたい課題と解決に向けたステップを明確にし、企画書の骨子づくり・予算書づくりに取り組みます。
- [6] **団体の課題整理** 団体の課題を棚卸し、整理し、じっくり考える機会を作ります。
- [7] **1日商品企画** バージョンアップしたい商品・グッズをテーマに、改善のアイデアを出し合います。
- [8] **事務処理効率化** 現在の取り組みを一度棚卸しをしながら、無料で使えるITツールを中心に、効率化できるポイントはないか一緒に考えます。
- [9] **情報共有効率化** 複数にまたがる情報共有について一緒に考えます。
- [10] **ITによる資金調達** 「クラウドファンディング」を活用した資金調達プロジェクトの企画・アイデアを考えます。
- [11] **1日外国語翻訳**
- [12] **1日会計相談**
- [13] **1日法律相談**